

週報 こひつじ

第40巻 10号
大津キリスト教会
菊池郡大津町室 119
TEL 096-293-4470
FAX 096-293-4961
牧師 米村 英二

私も、天地を造られた神が、自分の父であると知ったとき、心から、「万事よし」と言い切ることができた。

「万事よし」と言われたが、それは、

「私がすべてを導いているのではないか。だから安心して、『万事、何と静かで、秩序ある光景ではないかと感動する。そして思う。それは神が天にあってすべてを治めおいでになるからに違いないと。そこで彼女は確信する。それな

だから何が起ころうとも大丈夫。そして歌う。神は天にあり、世はすべてよし。そういう信仰の告白が、その詩の意図していることなのではないか。それが私を慰めてくれたのだ。この歌は、ピッパという女性が、ある物語の中で歌うのだが、彼女

イエスは復活によって、その閉塞感を打ち破り、永遠の世界への道を開いてくださったのである。それだけではなく、よみがえったイエスは今も私たちとともにいてくださる。

エマオの途上にいた二人の弟子は十字架にかかる死なれたイエスのことで深く悲しんでいたが、

復活の主に出会ったとき、その感動は彼らから悲しみを取り去った。

「道々お話しになつている間も、聖書を説明してくださいました。私たちの心はうちに燃えていたではありませんか？」

同様に、イエスは、私たちとともに、この人生を生きてくださっている。イエスは約束して言われたではれば悲しい結末が待つている。だいいか。「わたしは、あなたがたを捨てておらず、死という絶対的な力の前にひれ伏すよりほかないのである。だから、だれかそこからわれわれを救つてくれる者はないか。それが人間の長い間の叫びだつた。」

「見よ。わたしは、世の終わりまでの、いつも、あなたがたとともにいます」(マタイ二八の二〇)

このようにこの世の万事を治め

信じる者になりなさい

その三 イエスがともにいてくださる

けれども私は、「すべて世は事も無し」という上田敏訳に満足できなかつた。それはあたかも、すべてが平稳無事で幸福だという意味にしかとれなかつたからだ。原詩はもっと積極的だ。

God's in his heaven,
all's right with the world!

神は天にあり、世はすべてよし。だから何が起ころうとも大丈夫。そして歌う。

神は天にあり、世はすべてよし。そういう信仰の告白が、その詩の意図していることなのではないか。それが私を慰めてくれたのだ。これは神への信仰によつて初めてできる大胆な告白だ。

ておられるのは私たちの父であり、てしまいます。その理由は何でありますか。神の恵みは十分だ。

これ以上何を求める必要がある

信じて歩んでゆこうと思う。(終)

第一礼拝が四三名、第二が四一
名、合計八四名(男二七、女五七)。

今日の礼拝

○第一礼拝は午前一〇時から、

第二礼拝は午前一時から。
○教会学校は午前一〇時から。

○説教は米村牧師。

先週の礼拝

○司会は合志文利さん。妻の千

恵さんが三ヶ月ぶりにオーストラ
リアから帰つてこられて文利さん

もうれしそうでした。奏楽は吉岡
裕美さん。

○説教は、第一サムエル記から、
イスラエルの初代王サウルについ
て。

預言者サムエルとの不思議な出
会いによって一農民の子から王と
なったサウルでしたが、一三章に
おいて早くもサムエルに見放され
さい。

週報こひつじ

先週の出席

全国で書店が次々と姿を消して

いるそうです。新聞の報道による

「私はいそいで上通町の長崎書店

大津町と書店

五高を出て、後に法政大学総長になつた大内兵衛は、半世紀後に熊本を訪ねたときのことを、こう

書いています。

「私はいそいで上通町の長崎書店と、書店がないのは、全国一七四

を訪ねてみた。・・・憶い起こす。

一市区町村のうち四五六市区町村。半世紀の昔、この書店の書棚に、残念ながら、わが大津町もその一とくに私たち学生の目を引いたものに入っています。

教会から車で一〇分もしないと

ころに、今、全国で注目されてい

るTSMCの巨大な工場が建ち、

きました。今号の「あの人インタ

ビューア」は河上恵子さん、「編集室

ところがそこで彼が見出したの

は、週刊月刊の雑誌と多くの文庫

のためなのか、教会の近くには、

が並ぶ普通の本屋でした。その変

いくつもの高層マンションが建設

わりように失望した彼は言います。

中です。町が急速に変わりつつあ

「これが日本の地方文化であろう。

中です。町が急速に変わりつつあ

私はいたいたしさにたえて、上通

の感ります。

の感ります。

それなのに書店はありません。

町をあるいた」と。

少なくなつて何年になるでしょう。

熊本に限らず、教養や文化の衰

ぼくは、どちらかというと本を

退は全国的なものかもしません。

求めで古書店を訪ね歩く方なので

そしてわが大津町は」というと、

される中にも、新しい方が教会に

工場の進出で活気を帶びつつある

おりでくださるようになります。

ようですが、今なお書店のない町

また、今年、高校、大学への進学、

では、こちらもさびしいかぎりで

そして就職する方たちもいます。

けになつてしましました。

かからの古書店も、とうとう一軒だ

す。でも書店はなくとも教会があ

けになつてしましました。

ります。日曜日ごとに発信される

戦前は夏目漱石も教えたことの

聖書の言葉が、町の人びとを照ら

す燈台であれたらと思います。

その歓迎、お祝いをかねて、四月
七日の礼拝後、バーベキューの交
流会を開きます。ぜひご参加くだ
さい。

ある第五高等学校が熊本にあつた
からでしようか、上通の古書店街
には高い文化がありました。